健康推進部 長寿いきがい課

		一般会計								
長寿いきがい課		款		項		目		決算書頁		
		3 民生費		1 社会福祉費		3 老人福祉費		P128		
事務事業名 老.	人クラ	ブ支援事業					(1	-5-1)		
予算現額(円)	支出	出済額(円)	翌年度	繰越額(円)	不用額	(円)	執行率	繰越除く執行率		
702,000		587, 580		0	1	14, 420	83. 7%			

- 地域の単位老人クラブに対し、活動費の補助を行うことにより、高齢者の社会参加や生きがいづくりを図ることができました。
 - ・単位老人クラブ 19クラブ 会員 992人 (令和6年4月1日現在) 友愛訪問活動、清掃奉仕活動、地域見守り活動、教養講座の開催、スポーツ活動等に要する経 費に対して補助金を交付しました。

補助基準額 基本額: 25,000円(会員数100人以上)、20,000円(会員数100人未満)

加算額:会員1人につき200円

【成果数值】

成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
単位老人クラブ数	27クラブ	25クラブ	24クラブ	22クラブ	19クラブ	
単位老人クラブ加入人数	1,509人	1,358人	1,257人	1,135人	992人	

事務事業名シ	ルバー人材センター	-支援事業		(1-	-5-1)
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
11, 660, 000	11, 660, 000	0	0	100.0%	

- 自らの生きがいの充実及び社会参加を希望する高年齢者の就業機会の確保、高年齢者の長年培われた知識や経験、技術等の労働能力を生かした高年齢者事業を推進する公益社団法人日高市シルバー人材センターを支援するため、運営費等に係る補助金を交付しました。
 - 補助金 11,660,000円

1/94/12/12/12						
成果数值	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
シルバー人材センター会員数	361人	355人	344人	349人	345人	
就業率	95.6%	96.9%	97. 7%	100.0%	93.3%	
会員平均年齢	74.7歳	74.9歳	75.1歳	75.3歳	75.9歳	
就業延べ人数	28,084人	29,072人	28,709人	29,001人	28,369人	

			一般会計								
長寿いきがい課		款		項		Ħ		決算書頁			
		3 民生費		1 社会福祉費		3 老	人福祉費	P128			
事務事業名 敬意	老事業							(1	L-5-1)		
予算現額(円)	支出	出済額(円)	翌年度	繰越額(F	円)	不用額	(円)	執行率	繰越除く執行率		
1,671,000		1, 493, 662			0	1	77, 338	89.49	6		

- 高齢者と子どもの世代間交流は、開催方法の検討のため開催しませんでした。
- 令和6年9月1日に市内に住所を有する方で、令和6年度に88歳及び100歳に達する方に、敬老記念品(88歳312人、100歳15人)を贈呈し、敬老の意を表するとともに長寿を祝福しました。 なお、88歳への敬老記念品については、市特産品等を掲載したカタログの中から本人が選択する方法で実施しました。
- 老人週間(9月15日から21日まで)に高齢者(65歳以上)に対する総合福祉センター浴室の入浴 無料サービスを実施し、770人が利用しました。
- 自ら健康に気を配り、元気に生活している高齢者(満80歳、満85歳、満90歳、満95歳)を褒賞する「健康シニア褒賞」では、60人に褒賞状と記念品を贈呈し、高齢者の健康意識の一層の向上を図りました。

成果数值	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
世代間交流実施回数	中止	中止	中止	中止	中止	
世代間交流参加者数	中止	中止	中止	中止	中止	
敬老記念品(祝金)対象者数	236人	243人	286人	297人	327人	
無料入浴サービス利用者数	中止	中止	中止	739人	770人	

事務事業名 高	齢者運動支援事業			(1-	-5-1)
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
38,000	34, 095	0	3, 905	89. 7%	

- お散歩応援プロジェクトとして、令和6年1月から開始されている埼玉県の「コバトンALKO O (あるこう) マイレージ」事業に参加し、イベント等を通じてアプリケーションの周知を行いました。
- 従来実施していたトレーニングルームの継続利用を支援する高齢者運動支援事業については、事業実施方法を見直し、フレイル予防教室参加者の運動継続の状況を確認し、支援することとしました。

成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
高齢者運動支援事業利用者	中止	中止	5人	_	_	

		一般会計								
長寿いきがい課		款			項			目		
		3 民生費		1 社会福祉費		3 老	人福祉費	P128		
事務事業名 高	齢者保	健・介護予	方一体	推進	事業			(1	-5-1)	
予算現額(円)	支出	出済額(円)	翌年度	繰越	額(円)	不用額	(円)	執行率	繰越除く執行率	
1, 500, 000		1, 359, 843			0	1	40, 157	90.7%		

- 国民健康保険データベース(KDB)システムを活用し、「後期高齢者健康診査」の結果からフレイル※の兆候がみられる方を対象に意向調査を実施し、希望する方に個別に栄養・歯科・運動指導を行いました。
 - ・対象者313人(うち個別指導実施者35人)
- 65歳以上の市民を対象に、フレイル測定とフレイルに対する啓発のための教室を実施しました。 広報による周知のほか、KDBシステムによりフレイルの可能性のある方に対し、個別に参加勧 奨通知を送付しました。(延べ参加者数 155人)

※フレイルとは、健康な状態と要介護状態の中間の段階を指します。

【成果数值】

成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
フレイル対策教室参加者(延べ)	18人	47人	143人	195人	155人	

事務事業名 在宅高齢者支援事業 (1-5-						
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率	
6, 931, 000	5, 133, 316	0	1, 797, 684	74. 1%		

- 要援護高齢者等を対象として、介護保険サービスにない各種在宅福祉サービスを提供することにより、日常生活の自立の支援や安全の確保、生活の質の向上を図ることができました。
 - ・ 寝具消毒乾燥車派遣事業 新規:6人、廃止:4人(利用者数:34人) ひとり暮らし等で日常生活を営むのに支障のある方に寝具消毒乾燥車を月1回派遣しました。
 - ・ 緊急通報システム事業 新規:13人、廃止:11人(利用者数:83人) ひとり暮らしの高齢者等が緊急時に連絡を取ることができる「緊急通報システム」を利用し、 日常生活の安全等が確保されました。
 - ・ 日常生活用具給付事業 令和6年度は、住宅用火災警報器取付の実施はありませんでした。
 - ・ ねたきり老人介護手当支給事業

新規:8人、廃止:17人(支給者数:38人)

常時ねたきり又はこれに準ずる状態が6か月以上継続している方を家庭で介護している方に、 月額5,000円の手当を支給しました。

- · 家具転倒防止器具取付事業 取付件数 0 件
- ・ 介護マーク配布事業 配布件数 0 件

成果数值	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
寝具消毒乾燥車派遣延べ件数	478件	420件	332件	299件	305件	
緊急通報システム利用延べ件数	930件	894件	894件	867件	835件	
日常生活用具給付件数(台数)	0件	0件	0件	0件	0件	
ねたきり老人介護手当支給延べ件数	314件	259件	289件	311件	315件	

		一般会計									
長寿いきがい課		款		項		I		決算書頁			
		3 民生費		1 社会福祉費		3 老人福祉費		P128			
事務事業名 老	人ホー	ム入所措置事	事業				(1	-5-2)			
予算現額(円)	支出	出済額(円)	翌年度	繰越額(円)	不用額	(円)	執行率	繰越除く執行率			
13, 688, 000		12, 826, 219		0	80	61, 781	93.7%				

○ 養護老人ホーム

65歳以上で、環境上の理由及び経済的理由により、居宅において養護を受けることが困難な高齢者を養護老人ホームに入所措置しています。

令和7年3月末現在措置者数:5人

○ 特別養護老人ホーム

65歳以上で、身体上又は精神上著しい障がいがあるために常時の介護を必要とし、かつ、居宅においてこれを受けることが困難であり、やむを得ない事由により介護保険法に規定する地域密着型介護老人福祉施設又は介護老人保健施設に入所することが著しく困難な高齢者について、措置を実施します。

令和7年3月末現在措置者数:1人

○ 老人ホーム入所判定委員会

養護老人ホームへの入所措置の適正な実施を図るため、入所措置の要否に関することについて、 審議しています。

令和6年度開催数:なし

【成果数値】 ※ 年度末の数値です。

成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
養護老人ホーム措置人数	3人	3人	4人	5人	5人	
特別養護老人ホーム措置人数	1人	0人	0人	0人	1人	

事務事業名 介護保険特別会計繰出事務 (1-5-3)										
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率					
689, 257, 000	689, 254, 140	0	2,860	99.9%						

- 介護給付事業について、市の法定負担分12.5%を介護保険特別会計に繰り出しました。
- 地域支援事業のうち、介護予防・日常生活支援総合事業費分について市の法定負担分12.5%、包括的支援事業・任意事業費分について市の法定負担分19.25%を介護保険特別会計に繰り出しました。
- 事務費の全額を介護保険特別会計に繰り出しました。
- 低所得者の保険料軽減に必要な金額を介護保険特別会計に繰り出しました。

•	令和6年度繰出額	689, 254, 140円
	(介護給付事業分)	556, 527, 000円
	(地域支援事業分)	35, 120, 000円
	(その他事務費分)	53,834,000円
	(保険料軽減分)	43, 773, 140円

成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
要介護2~5の認定者に占め る施設・居住系サービスの利 用者の割合	39. 5%	37. 4%	40. 5%	42. 3%	42.0%	
第1号被保険者数	18,275人	18,361人	18,387人	18,382人	18,295人	

	一般会計											
長寿いきがい課		款		項			目				決算書頁	
		3 民生			1	1 社会福祉費		3 老人福祉費			P128	
事務事業名 低	所得者	の利用	者負担	旦軽減	事美	É					(1-	-5-3)
予算現額(円)	支出	∐済額(⊩	円)	翌年度	繰越	額(円)	不用額	(円))	執行率		繰越除く執行率
3,000			0			0		3, (000	0.	0%	

- 生計が困難な低所得者が、社会福祉法人の運営する施設等で提供する介護保険サービスを利用する場合に、社会的役割を担う社会福祉法人がサービスに係る費用の一部を自ら負担することにより、低所得の利用者の負担が軽減されます。
- 市は、軽減を受けようとする者の申請を確認し、社会福祉法人等利用者負担軽減確認証を交付します。
- 社会福祉法人が、生計が困難な低所得者の利用者負担軽減を行った場合、その軽減額の合計が社会福祉法人の受領すべき利用者負担分の収入の1%を超えた場合には、超えた額の2分の1の金額に対して助成し、10%を超えた部分についてはその全額を助成します。
- 令和6年度は、軽減者はいましたが基準に達していなかったため、助成金の交付対象となる申請がありませんでした。

成果数值	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
社会福祉法人等利用者負担軽減者数	1人	1人	1人	2人	2人	
社会福祉法人等利用者負担軽減に対する助成件数	0件	0件	0件	0件	0件	

健康推進部 保険年金課

		一般会計									
保険年金課		款		項			I			ì	央算書頁
		3 民生費	3 民生費		1 社会福祉費		2	障害者福祉費			P122
事務事業名 重	度心身	障がい者医療	於費助	成	事業				(1-4	4-3)
予算現額(円)	支出	出済額(円)	翌年度	繰越	遠額(円)	不用額	(円)) 🛓	執行率	紗	操越除く執行率
120, 985, 000		118, 575, 803			0	2, 40	09,	197	98.0)%	

- 重度心身障がい者の医療費の一部を負担することにより、重度心身障がい者の疾病の早期回復や本人とその家族の経済的負担の軽減を図りました。
 - ※ 重度心身障がい者
 - ①身体障がい者手帳1級、2級又は3級所持者
 - ②療育手帳A、A又はB所持者
 - ③精神障がい者保健福祉手帳1級所持者
 - ④65歳以上で、埼玉県後期高齢者医療広域連合又は市長の認定を受けている者
- 重度心身障がい者医療費支給状況
 - ・ 受給者数、支給件数及び支給額(加入保険別)

加入保険	※受給(登録)者数(人)	支給件数(件)	支給額(円)
国民健康保険・社会保険	668	15, 677	74, 742, 217
後期高齢者医療	329	11, 574	32, 975, 121
合 計	997	27, 251	107, 717, 338

※ 令和7年3月31日現在受給(登録)者数

成果数值	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
重度心身障がい者医療費受給者数(3月31日現在)	1,087人	1,065人	1,032人	1,006人	997人	
重度心身障がい者医療費支給件数	25,043件	24,714件	24,365件	24,206件	27,251件	
重度心身障がい者医療費支給額	100, 118, 503円	95, 930, 179円	95, 045, 188円	94, 254, 071円	107, 717, 338円	
重度心身障がい者医療費1人当たり支給額	92, 105円	90,075円	92,098円	93,692円	108,041円	
重度心身障がい者医療費1件当たり支給額	3,998円	3,882円	3,901円	3,894円	3,953円	

	一般会計										
保険年金課		款		項			E			決算書頁	
		3 民生費	1 社会		社会福	i祉費	3 老	人福祉費	、福祉費		
事務事業名(後)	期高齢	者健康診查	事業					((1-	-6-4)	
予算現額(円)	支出	出済額(円)	翌年度	繰越	額(円)	不用額	(円)	執行率		繰越除く執行率	
36, 444, 000		25, 330, 467			0	11, 1	13, 533	69.	5%		

- 健康診査実施の根拠
 - ・ 埼玉県後期高齢者医療広域連合からの業務の受託により健康診査を実施しました。
- 健康診査の実施状況
 - ・ 実施方法 飯能地区医師会等への委託による実施

個別健診(指定医療機関における健診)受診券発行日から令和7年3月31日までの間に実施 集団健診(市保健相談センター等を会場とする健診)6月9日、7月11日・13日・30日、 9月12日、10月26日、11月21日・29日、12月16日、1月29日、2月18日に実施

- ・ 健診内容 基本的な健診項目(身体計測、血圧、血中脂質検査、肝機能検査、血糖検査、 尿検査、腎機能検査)及び詳細な健診項目(貧血検査、心電図検査、眼底検査)
- 飯能地区医師会等との委託状況

1211										
健診	內容	受診者数(人)	委託単価(円)	委託料 (円)						
基本的健診	個別健診	2, 018	9, 350	18, 868, 300						
基平印度 的	集団健診	240	7, 171	1, 721, 040						
	貧血検査	660	253	166, 980						
詳細健診	心電図検査	423	1,650	697, 950						
	眼底検査	76	791	60, 116						

※ 受診者数は、令和6年度の委託料支払に係る人数(重複受診者数を含む。)です。

【成果数值】

成果数值	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
健康診査受診者数	1,915人	1,830人	1,857人	2,159人	2,258人	
健康診査受診率	24. 53%	22. 95%	21. 97%	24. 36%	25. 90%	

※ 受診率の算定には人間ドック受検者数を含んでいます。

事務事業名 後期高齢者人間ドック助成事業 (1-							
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率		
6, 000, 000	4, 872, 335	0	1, 127, 665	81.2%			

- 人間ドック助成事業を実施しました。
 - ・ 実施方法 指定医療機関において受検する場合に、申請により補助金を交付する方法 (受検者が補助金相当額を控除した額を指定医療機関に支払う方法)
 - 補助金額 検査料の2分の1に相当する額(20,000円限度)
 - ・ 指定医療機関 市と契約した6医療機関

(旭ヶ丘病院、岡村記念クリニック、武蔵台病院、埼玉医科大学病院、 飯能市東吾野医療介護センター、所沢市市民医療センター)

・ 事業の周知方法 案内パンフレットの配布及び広報ひだかへの案内情報の掲載等

1/942/14/9/11/25						
成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
人間ドック助成件数	124件	174件	201件	224件	250件	

				一般会計			
保険年金課		款		項		Ħ	
	3 民生	上費	1 社会福祉費 3 老		3 老	人福祉費	P128
事務事業名(後)	朝高齢者医療	医広域連合療	養給付費的	負担事務		(1	6-4)
予算現額(円)	支出済額(円) 翌年度	繰越額(円)	不用額	(円)	執行率	繰越除く執行率
591, 867, 000	591, 80	66, 239	0	•	761	99. 9%	

- 後期高齢者医療広域連合負担金
 - ・ 埼玉県後期高齢者医療広域連合における療養給付費及び療養費のうち、市負担分を当該広域連合へ納付しました。
 - ・ 納付方法 年度分を12期に分けて納付
 - 納付金額 591,866,239円

1/9 (2) (- 29 (D-2						
成果数值	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
後期高齢者医療広域連合負担金額	488, 726, 265円	527, 366, 340円	570, 633, 534円	576, 224, 351円	591, 866, 239円	

事務事業名 後										
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率					
210, 416, 000	193, 873, 163	0	16, 542, 837	92. 1%						

- 後期高齢者医療特別会計繰出金
 - 事務費相当分36,000,000円
 - ・ 保険基盤安定制度に係る負担金分

県負担分 118, 404, 872円

市負担分 39,468,291円

※ 保険基盤安定制度 低所得者等の保険料(均等割額)軽減分を公費で負担する制度 負担割合 市 1/4、県 3/4

1/90/10/10/10 I						
成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
繰出額	141,874,851円	145, 468, 701円	162, 102, 285円	181,614,551円	193, 873, 163円	

		一般会計						
保険年金課		款	項		目		決算書頁	
	3 民生	費	1 社会福	i祉費	4 国	民年金事務費	P132	
事務事業名 国.	民年金事務					(1-	-6-4)	
予算現額(円)	支出済額(円	引) 翌年度	繰越額(円)	不用額	(円)	執行率	繰越除く執行率	
160, 000	154	, 978	0		5,022	96. 9%		

- 国民年金第1号被保険者に係る住所要件、年齢要件又は生計維持要件などの確認や調査事務を実施しました。
 - ・ 主な事務

制度に係る相談、各種申請・届出書の受理等、日本年金機構への情報提供、年金制度の周知等

・ 主な受付・処理事務

985件 種別変更届出 資格取得届出・申出 112件 資格喪失届出・申出 82件 住所変更届出 989件 75件 付加保険料納付·辞退申出 氏名変更届出 47件 免除・納付猶予申請 法定免除該当 · 消滅届出 61件 500件 学生納付特例申請 172件 広報ひだかに年金ミニ知識掲載 12件(毎月1回)

所得情報提供(年金生活者支援給付金に係る情報提供) 8,116件

○ 日本年金機構へ生活者支援給付金に係る情報提供を実施しました。

成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
各種届出・申出件数	2,773件	2,492件	2,795件	2,254件	2,351件	
保険料免除・猶予申請・届出件数	1,413件	557件	635件	568件	500件	
保険料学生納付特例申請件数	188件	182件	218件	156件	172件	
日本年金機構への情報提供件数	885件	8,277件	8,221件	8,161件	8,116件	
広報ひだかへの掲載件数	12件	12件	12件	12件	12件	

					一般会計				
保険年金課		款		項		目		決算書頁	
		3 民生費		1 社会福祉費		5	国民健康	長保険事業費	P132
事務事業名 国.	民健康	保険推進事務	务					(1-	-6-4)
予算現額(円)	支出	出済額(円)	翌年度	繰越額(円)	不用額	(円)		執行率	繰越除く執行率
10, 071, 000		9, 982, 904		0		88, ()96	99.1%	

- 国民健康保険運営協議会
 - ・ 国民健康保険運営協議会を4回開催しました。
 - 期日 7月9日、10月11日、11月19日、1月21日
 - ・委員報酬 会長 8,500円 委員 8,000円 年間 計386,000円
- 窓口等業務委託
 - AGSプロサービス株式会社に窓口等業務を委託しました。
 - ・ 契約期間 令和4年4月1日から令和7年3月31日まで
 - · 年間委託料 9,596,904円

成果数值	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
国民健康保険運営協議会開催回数	3回	4回	3回	4回	4回	

事務事業名 国	事務事業名 国民健康保険特別会計繰出事務						
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率		
491, 826, 000	413, 279, 332	0	78, 546, 668	84.0%			

- 国民健康保険特別会計繰出金
 - · 保険基盤安定繰出金(保険税軽減分)

157, 579, 250円

- … 保険税の軽減相当額の一定割合の繰出し
- · 保険基盤安定繰出金(保険者支援分)

99, 329, 794円

- … 保険税軽減の対象となった一般被保険者数に応じて平均保険税の一定割合の繰出し
- · 未就学児均等割保険税繰出金

2,944,580円

- … 未就学児均等割額軽減の対象となった保険税相当額の一定割合の繰出し
- 産前産後保険税繰出金

559, 148円

- … 産前産後期間保険税免除の対象となった保険税相当額の一定割合の繰出し
- 出産育児一時金繰出金

6,025,013円

- … 出産育児一時金支出額の3分の2に相当する額の繰出し
- 財政安定化支援事業繰出金

20,565,547円

- … 国保財政の健全化及び保険税負担の平準化等に資するため、保険者の責に帰することができない特別の事情に対する繰出し
- 事務費繰出金

28, 276, 000円

- … 被保険者証の発行、保険税算定経費等に係る事務費相当額の繰出し
- ・ その他繰出金

98,000,000円

… 決算補填(赤字補填)及び保健事業費等の繰出し

成果数值	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
繰出額	334, 874, 243円	487, 283, 891円	463, 154, 142円	469, 206, 591円	413, 279, 332円	

健康推進部 保健相談センター

						一般会計				
保健相談センター		款		項			目			決算書頁
		2 総務費		1	総務管	理費	11 諸	費		P90
事務事業名 衛生	生費国	・県支出金	等返還	事務	务(保険	建相談セ	ンター	·)	(7-	-26-1)
予算現額(円)	支出	出済額(円)	翌年度	繰越	額(円)	不用額	(円)	執	行率	繰越除く執行率
36, 354, 000		36, 353, 100			0		900		99.9%	

○ 令和5年度中に交付された国庫支出金を実績に基づき精算し、超過交付分を返還しました。

・ 新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金返還金

18,041,100 円

・ 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金返還金 15,979,000 円

• 母子保健衛生費国庫補助金返還金 妊娠・出産包括支援事業ほか

957,000 円

• 感染症予防事業費等補助金返還金

がん検診の総合支援事業

9,000 円

特定感染症 (緊急風しん抗体) 検査等事業

1,367,000 円

保健相談センター			一般会計									
		款	款		項		目		決算書頁			
		4 衛生費		1 保健衛生費		1	保修	建衛生総務費	P154			
事務事業名 献血等推進事業									(1-	-6-1)		
予算現額(円)	支出	出済額(円)	翌年度	繰起	越額(円)	不用額	(円))	執行率	繰越除く執行率		
190, 000		188, 796			0		1, 2	204	99.4%			

- 安全な血液を供給するために、献血思想の普及啓発を図りました。
 - <主な活動>
 - ・ 献血協力者に記念品を配布しました。
 - ・ 市内の商業施設や公共施設にポスターを掲示して、献血の重要性を啓発するとともに、移動採 血車(献血バス)による献血実施に関する情報を提供しました。
- 骨髄及び末梢血幹細胞の移植の推進並びに骨髄等提供者の登録数の向上を図るため、市ホームページ等において情報を提供するとともに、骨髄移植ドナー1人に対し、助成金を交付しました。

成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
献血実施回数	50回	50回	45回	46回	43回	
献血者数	1,828人	1,933人	1,752人	1,829人	1,761人	

事務事業名 看護専門学校等支援事業 (1-6-3)										
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率					
740, 000	739, 800	0	200	99.9%						

- 飯能地区医師会が経営する飯能看護専門学校へ運営の補助をしました。
 - ・ 地域の看護活動を担う保健師、看護師及び助産師の育成に寄与しました。
- 近隣の大学、専門学校等の学生に実践経験を積んでもらうために実習生の受入れを行いました。
 - · 飯能地区看護専門学校高等看護学科

延べ19日間・ 63人

• 西武文理大学看護学部看護学科

延べ14日間・ 5人

• 埼玉医科大学保健医療学部看護学科

延べ9日間・ 17人

· 埼玉医科大学短期大学専攻科母子看護学専攻

延べ6日間・ 2人

1/94/10/10/10/10						
成果数值	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
近隣の看護学生受入人数	8人	14人	26人	69人	87人	
飯能看護専門学校生徒数	178人	187人	195人	183人	182人	

保健相談センター			一般会計								
		款	款		項		目		目	決算書頁	
		4 衛生費		1 保健衛生費		1	保健衛生総務費		P154		
事務事業名 休	况日地	域医療体制	を備事:	業					(1-	-6-3)	
予算現額(円)	支出	出済額(円)	翌年度	繰起	越額(円)	不用額	(円))	執行率	繰越除く執行率	
16, 204, 000		16, 197, 473			0		6,	527	99.9%		

○ 休祝日、夜間の診療体制を整え、急病や災害等の緊急時における市民の生命を守りました。

• 休祝日調剤薬局運営費負担金

42,000円×66日×人口割 1,139,292円

• 救急医療施設運営費負担金

休祝日・夜間診療所運営費 13,957,560円 休祝日緊急歯科診療所運営費 1,085,040円

<休祝日 • 夜間診療所>

受付時間 休祝日 午前9時から午前11時30分まで、午後1時30分から午後3時30分まで

夜 間 毎日午後8時から午後9時45分まで

場 所 飯能市大字小久保291番地 (飯能日高消防署内)

【成果数值】

成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
休祝日・夜間診療所開所日数	357日	357日	357日	358日	357日	
休祝日診療利用者数	273人	236人	261人	873人	789人	
夜間診療利用者数	180人	134人	122人	625人	478人	
休祝日緊急歯科診療所開所日数	66日	66日	66日	67日	66日	
休祝日歯科利用者数	82人	85人	75人	78人	54人	

事務事業名 飯能地区医師会等支援事業 (1-6-3)									
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率				
6, 478, 000	6, 456, 791	0	21, 209	99. 7%					

- 急病、災害等の緊急時において、市民の生命を守るため、飯能地区医師会及び坂戸鶴ヶ島地区医師会等に負担金及び補助金を交付し、地域医療体制の整備、地域の救急医療の充実を図りました。
- 坂戸・飯能地区病院群輪番制病院運営費負担金(診療日数で算出し、人口割、均等割) 協定市町(毛呂山町、越生町、鳩山町、鶴ヶ島市、坂戸市、日高市、飯能市)
 - 初期救急医療施設

休祝日診療所、休祝日緊急歯科診療所

• 救急告示医療機関

佐瀬病院、飯能中央病院、旭ヶ丘病院、武蔵台病院、埼玉医科大学病院、岡村記念クリニック、関越病院、坂戸中央病院、飯能整形外科病院、

埼玉医科大学国際医療センター

- 第2次救急医療施設(坂戸・飯能地区病院群輪番制病院)旭ヶ丘病院、佐瀬病院、武蔵台病院、飯能中央病院、関越病院、埼玉医科大学病院、坂戸中央病院、岡村記念クリニック、飯能整形外科病院
- ・ 第3次救急救命センター

埼玉医科大学国際医療センター救命救急センター

- 飯能地区歯科医師会補助金 (飯能市との人口割)
- 飯能地区医師会補助金 (飯能市との人口割)
- 飯能地区薬剤師会補助金 (飯能市との人口割)

						一般会計				
保健相談センター		款			項				決算書頁	
		4 衛生費		1	保健偉	i 生費	1	保條	建衛生総務費	P154
事務事業名 こころの健康づくり事業			事業						(1-	-6-3)
予算現額(円)	支出	出済額(円)	翌年度	繰起	越額(円)	不用額	(円)		執行率	繰越除く執行率
509,000		439, 503			0		69, 4	197	86.3%	

- 精神障がい者及びその家族が抱えるこころの問題について、精神保健福祉士又は保健師が随時、 電話や面接、訪問の手段を用いて、こころの健康問題の解決を図りました。
- 精神科医によるこころの健康相談(年6回実施:偶数月の第3水曜日の午後に開催)

対象:市民 実績:相談者数 20人

○ ゲートキーパー養成研修

対象:市内在住、在勤者、市職員 実績:参加者数 26人

○ こころの健康づくりに関する研修会

対象:市内在住、在勤者 実績:参加者数 53人

○ 精神障がい者社会復帰支援事業 (ソーシャルクラブ「つぼみの会」)

市内在住の回復途上にある精神障がい者が、話合いやスポーツ、レクリエーション及び創作等の グループ活動を通じて、対人関係能力の向上などの社会復帰に関する能力を高めることを目的と して開催しました。

【成果数值】

成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
個別相談件数 (面接)	86件	72件	78件	114件	138件	
個別相談件数 (電話)	1,476件	1,432件	1,727件	1,588件	1,659件	
個別相談件数 (訪問)	150件	110件	73件	102件	87件	
ソーシャルクラブ実施回数(毎週1回実施)	31回	47回	41回	46回	47回	
ソーシャルクラブ延べ参加者数 (会員数)	87人(10)	122人 (10)	98人 (10)	124人 (10)	142人 (10)	

事務事業名 安	心出産支援事業			(3-	-13-2)
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
56, 343, 000	39, 883, 459	0	16, 459, 541	70.8%	

- 妊娠期から出産・子育て期まで保健師・助産師等が一貫して相談を受け、必要な支援につなぐことを目的とした「伴走型相談支援」と経済的支援である「出産・子育て応援給付金」の支給を一体的に実施し、妊婦及び産婦を支援しました。
- 妊娠・出産・育児に関する知識の取得や仲間づくりを目的に妊婦やその夫が参加するパパ・ママ 教室では、市内の乳児とその親に接する機会を設け、出産後の子育てをイメージできる場を提供 しました。
- 母子健康手帳の交付や妊婦健康診査を行い、安心安全な妊娠、出産を支援しました。
- 産婦健康診査を行いました。 受診者数 183人
- 妊婦歯科健康診査を行いました。 受診者数 55人
- 不妊検査費の助成を実施しました。 助成件数 8件
- 不育症検査費の助成を実施しました。 助成件数 0件
- マタニティタクシー利用料金助成事業を実施しました。

マタニティタクシー利用券交付者数 190人 使用者 60人

○ 産後ケア事業を実施しました。

利用延人数 短期入所型 6人、通所型 6人、居宅訪問型 8人

成果数值	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
パパ・ママ教室参加者数(延べ)	68人	119人	96人	125人	89人	
母子健康手帳交付冊数	280冊	233冊	241冊	239冊	200冊	
妊婦健康診査14回分受診者数(延べ)	3,211人	2,899人	2,658人	2,633人	2,305人	

						一般会計					
保健相談センター		款		項		目			汐		
		4 衛生費		1	保健衛	生費	1	保的	建衛生総務費	1	P154
事務事業名 乳次	幼児支	援事業							()	3-1	3-2)
予算現額(円)	支出	出済額(円)	翌年度	繰起	越額(円)	不用額	(円))	執行率	繰	越除く執行率
8, 642, 000		7, 159, 521			0	1, 4	82, 4	479	82.8	%	

- 4か月児、1歳6か月児、3歳児健康診査及び10か月児保育相談をそれぞれ月1回実施し、疾病等を早期に発見し、適切な治療等に結びつけるとともに、育児不安の軽減により健やかな発育と発達を支援しました。
- 乳幼児とその親を対象とした歯の個別相談を年6回、2歳児を対象とした歯とおやつの教室を年3回実施し、子どもの良い歯を守る健康習慣の確立を支援しました。
- 発育発達相談を年17回実施し、乳幼児健康診査で心身の発育発達に遅れが疑われる乳幼児に対して、小児科医、言語聴覚士、理学療法士による診察、相談、指導や臨床心理士による心理検査を行いました。

成果数值	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
4か月児健康診査受診者数	270人	266人	221人	219人	216人	
4か月児健康診査受診率	97.8%	98.2%	97.8%	96.5%	97.3%	
1歳6か月児健康診査受診者数	295人	268人	276人	247人	232人	
1歳6か月児健康診査受診率	97.4%	97.8%	98.9%	96. 9%	95.9%	
3歳児健康診査受診者数	353人	289人	288人	277人	282人	
3歳児健康診査受診率	94.6%	98.0%	98.6%	96. 5%	98.6%	
赤ちゃんサロン参加数	100組	80組	103組	86組	88組	
新生児訪問件数	254件	257件	204件	215件	211件	

						一般会計				
保健相談センタ	_	款			項		目			決算書頁
		4 衛生費		1	保健衛	往費	2	予防費		P158
事務事業名 健	東づく	り推進事業							(1	-6-1)
予算現額(円)	支出	出済額(円)	翌年度	繰起	越額(円)	不用額	(円)	執行	率	繰越除く執行率
11, 285, 000		9, 407, 367			0	1, 8'	77, 6	33 8	33.4%	

- 「健幸のまち」宣言の趣旨を踏まえ、「健幸まつり」を開催し、体力測定、簡単な運動の紹介 及びウオーキング講習会等の提供により、市民の健康づくりを支援しました。
- 「健幸のまち」宣言の趣旨を踏まえ、市民に自主的な健康づくりのきっかけを提供する健幸ポイント事業を実施し、参加した1,538人が日々の健康づくりに取り組みました。
- 埼玉医科大学の協力を得て、健幸ポイント事業参加者のうち、埼玉県コバトンALKOOマイレージアプリの利用者を対象に「歩こう!健幸測定会」を開催するとともに、ウオーキング実践前の体力測定、実践中の2回の講習会及び実践後の効果測定を延べ435人が実施する等して、健康増進及び生活習慣病予防に効果的なウオーキングの普及啓発を図りました。
- 市民の健康づくりを支援するため、食生活改善推進員及び運動普及推進員との協働により、各種事業を展開しました。

成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
健康(幸)まつり来場者数	中止	中止	約1,000人	約900人	約1,300人	
運動普及推進員数	30人	27人	27人	24人	22人	
運動普及推進員関連事業参加者数	3人	271人	265人	262人	343人	
食生活改善推進員数	56人	45人	40人	41人	34人	
食生活改善推進員関連事業参加者数	1,424人	1,959人	4,268人	6,812人	5,672人	

事務事業名 健	康教育事業			(1-	-6-1)
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
441, 000	227, 927	0	213, 073	51.7%	

- 市民の健康増進のため、公民館や保健相談センターで各種健康教室を実施し、受講者が自分や家族の健康についての知識を取得するとともに、自ら健康管理ができるように支援しました。
 - ・保健相談センター主催成人 7回 延べ 388人 母子 1回 延べ 14人
 - ・ 依頼による健康教室成人 7回 延べ 179人 母子 10回 延べ 85人
- 市の歯科口腔保健を総合的かつ計画的に推進し、市民の生涯にわたる健康の増進に寄与することを目的として、日高市歯科口腔保健の推進に関する条例を制定しました。

<u> </u>						
成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
健康教室開催回数	12回	10回	16回	20回	25回	
健康教室参加者数	466人	533人	668人	762人	666人	

						一般会計				
保健相談センター		款		項		目			決算書頁	
		4 衛生費		1	保健衛	生費	2 子	防費		P158
事務事業名検	沙事業								(1-	-6-2)
予算現額(円)	支出	出済額(円)	翌年度	繰起	越額(円)	不用額	(円)	執	行率	繰越除く執行率
49, 370, 000	_	35, 650, 409			0	13, 7	19, 59	1	72.2%	

○ 各種検診を実施し、疾病の早期発見、早期治療に結びつくように努めました。

胃がん検診 年16回 肺がん・結核検診

・ B型・C型肝炎ウイルス検査 年1回

子宮がん検診 年16回 乳がん検診 年16回

骨粗しょう症検診

年6回

・ 大腸がん検診 年34回

・ 個別検診(子宮、乳、肺・結核、大腸、胃、前立腺がん、健康診査)

○ 国の施策に基づき、がん検診推進事業を実施しました。対象年齢の人に無料検診クーポン券と検 診手帳を配布し、受診率向上に努めました。(子宮がん検診、乳がん検診)

【成果数值】

成果数值	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
胃がん検診受診者数	611人	731人	897人	929人	938人	
子宮がん検診受診者数	695人	787人	862人	955人	907人	
乳がん検診受診者数	615人	853人	895人	967人	951人	
前立腺がん検診受診者数	135人	231人	250人	251人	148人	
大腸がん検診受診者数	1,568人	1,829人	1,908人	2,198人	2,498人	
肺がん・結核検診受診者数	1,174人	1,439人	1,734人	1,888人	1,847人	
B型・C型肝炎ウイルス検査受診者数	18人	26人	22人	25人	25人	
骨粗しょう症検診受診者数	354人	444人	440人	491人	502人	
健康診査受診者数	88人	93人	88人	87人	106人	

事務事業名 健	康相談事業			(1-	-6-2)
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
46, 000	30, 915	0	15, 085	67. 2%	

- 市民が抱いている健康に関する様々な不安を栄養士、保健師に相談する場を設け、健康の維持増 進のために自分に合った健康情報を入手できるよう支援しました。
- 乳幼児を持つ親の相談に応じ、育児不安の解消や適切な情報を提供することなどにより子育てを 支援しました。
- 母子保健利用者支援専門員(助産師)への相談ができる場を設けたことにより、乳幼児を持つ親 の母乳育児に対する不安の解消や適切な情報を提供することができました。
 - · 健康相談 年47回 (対象者:成人、乳幼児、妊産婦)
 - 生活習慣病予防相談 年24回 (対象者:成人)

成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
健康相談回数	42回	45回	46回	45回	47回	
健康相談者数	675人	891人	299人	890人	780人	
生活習慣病予防相談回数	19回	24回	23回	24回	24回	
生活習慣病予防相談者数	74人	113人	115人	186人	146人	

							一般会計					
保健相談センタ	保健相談センター 款		款	Į		Ą	頁			目		決算書頁
		4 衛	生費		1	保健衛	生費	2	予防	費		P158
事務事業名 予	防接種	事業									(1-	-6-3)
予算現額(円)	支出	☆済額((円)	翌年度	繰越	遠額(円)	不用額	(円))	執行率		繰越除く執行率
316, 120, 000		196, 2	19, 896			0	119, 9	00,	104	62.	1%	

- 乳幼児、児童、生徒に対して法律に基づく定期予防接種を実施し、病気を予防しました。 また、里帰り出産等で、委託医療機関等での予防接種が受けられない乳幼児を対象とする定期予 防接種費用の助成をしました。
- 症状が重症化しやすい高齢者に対して、高齢者予防接種(肺炎球菌、インフルエンザ及び新型コロナウイルス)を実施し、病気のまん延を予防しました。
- 高校受験を控えた中学校3年生及び義務教育学校9年生を対象に、無料のインフルエンザ予防接種を実施し、重症化の予防、周囲へのまん延を予防しました。
- 昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性の風しん抗体検査及び風しんの 定期予防接種を実施し、病気を予防しました。 抗体検査者 12人 予防接種者 1人
- 50歳以上の者を対象に、帯状疱疹予防接種費用の一部を助成し、発症すると強い痛み等の後遺症 が残るおそれがある帯状疱疹の発症及び重症化を予防しました。 生ワクチン 179人 不活化ワクチン 170人

【成果数値】 ※五種混合含む

成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
四種混合接種率	87.8%	83.0%	78.3%	80.0%	80.1%	
予防接種者人数(延べ)	22,388人	17,612人	17,662人	17,299人	19,397人	

事務事業名 新型コロナワクチン接種推進事業 (1					
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
3, 793, 000	725, 022	0	3, 067, 978	19. 1%	

※令和5年度からの繰越明許費に基づく事業です。

- 令和5年度まで行われていた予防接種法に基づく新型コロナワクチンの特例臨時接種委託料について、請求に基づき適切に支出しました。
- 新型コロナワクチンの特例臨時接種に用いられたワクチン及び注射針等について、医療廃棄物として適切に処理しました。

		一般会計									
保健相談センター		款		項				B			決算書頁
		4 衛生費		1	保健律	5生費	2	予防	責		P158
事務事業名 新型コロナワクチン接種関係事務 (1-6-3)											
予算現額(円)	支出	出済額(円)	翌年度	繰越	遠額(円)	不用額	(円))	執行	率	繰越除く執行率
884, 000		574, 720			0	3	09,	280	6	55.0%	

- 特例臨時接種として実施した新型コロナワクチンの接種記録を適切に管理するため、引き続きクラウド環境が使用できる状態を維持しました。
- 新型コロナワクチン接種との因果関係が否定できない健康被害が生じた者を救済するため、医療 費及び医療手当を支給しました。
- 新型コロナウイルス感染症予防接種健康被害給付金の支給状況

支給人数	支給金額
1人	264, 256円

事務事業名 未熟児養育医療費支給事業 (3-13-2)							
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率		
4, 437, 000	2, 086, 103		2, 350, 897	47.0%			

- 入院加療を受ける必要がある未熟児に必要な医療費を給付し、養育者の負担を軽減するとともに、24時間体制による医療の提供を通じて、養育者がお子さんの成長を安心して見守ることができる環境を提供することができました。
- 申請手続の際に地区担当の保健師が対応することにより、支援が必要な未熟児の情報把握及び養育者との早期接触を図りました。

成果数值	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
養育医療費給付人数	14人	8人	10人	15人	8人	